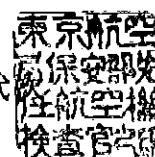


東空検第129号
平成25年6月6日

株式会社 I H I
航空宇宙事業本部
整備事業部
品質保証部長 渡辺 光一 殿

東京航空局保安部
前任航空機検査官 宮崎 武



重大インシデントに係る調査について

平成25年5月6日、大阪国際空港において、(株)ジェイエアの運航するボンバルディア式CL-600-2B19型の第2エンジンにススの付着及び過熱による変色が確認された重大インシデントについては、現在、運輸安全委員会において原因調査中であるが、本日、同委員会から航空局に対し、当該エンジンのフェューエルマニホールドとフェューエルインジェクターを連結するためのカップリングナットの周辺から燃料漏れが発見され、更に詳細に点検したところ、当該ナットに緩みがあることが確認されており、当該ナットを規定トルクで締め付けたところ、燃料漏れは確認されなくなった旨、情報の提供があった。

については、当該エンジンは貴社において整備履歴があることから、航空機の安全性確保及び不具合再発防止の検討に資するため、当該エンジンに係る整備手順書及び整備記録、同種不具合事例の有無等、必要な情報を調査の上、6月13日までに調査結果を報告されたい。